

1. 設立の目的と事業方針

地域の保健衛生の向上と環境の保全を推進するための科学的・技術的中核機関として、健康福祉センターをはじめ行政機関や他の研究機関、医療機関との緊密な連携のもと、地域における課題の発掘とその解決に向けた取組みを積極的に進める。

<福井県行政組織規則第 85 条（業務）>

衛生環境研究センターは、次に掲げる事務をつかさどる。

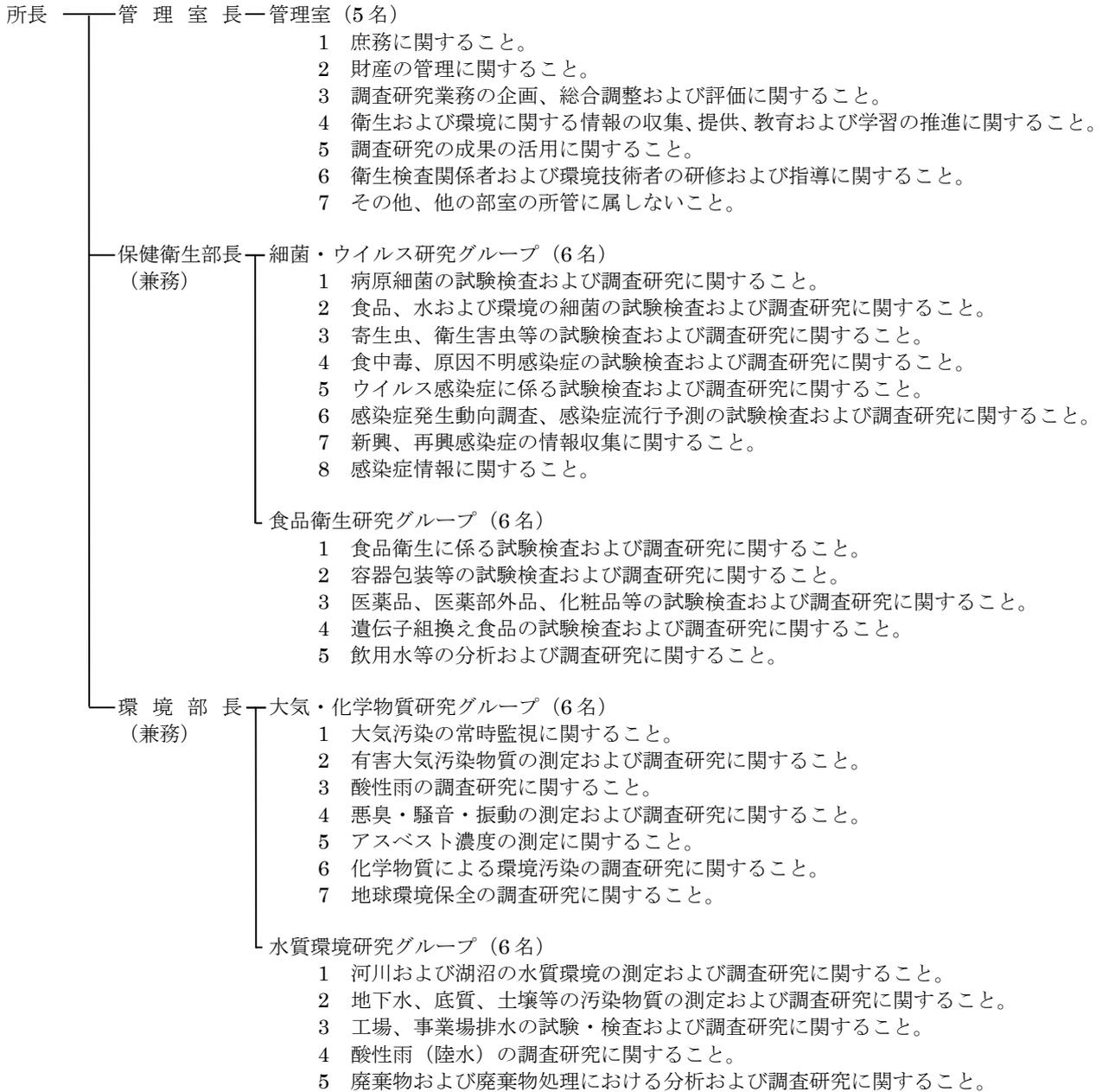
- 一 衛生および環境に係る調査研究に関すること。
- 二 衛生および環境に係る試験、検査および測定に関すること。
- 三 衛生および環境に係る研修、指導および学習に関すること。
- 四 衛生および環境に係る情報の収集、解析および提供に関すること。

2. 沿革

昭和	24 年	11 月	福井市志比口町に「福井県衛生研究所」を設置。庶務、細菌病理検査、理化学試験の 3 係で業務開始
	39 年	7 月	庶務、病理細菌、理化学、公害衛生の 4 課に組織変更
	41 年	8 月	福井市町屋町に新築、移転
	45 年	10 月	衛生研究所内に「福井県公害センター」を設置。調整指導、調査研究の 2 課で業務開始
	47 年	11 月	福井市原目町に新築、移転
	48 年	4 月	「衛生研究所」を総務、微生物、理化学、放射能、環境医学の 5 課に組織変更 「公害センター」を調整指導、大気、水質の 3 課に組織変更
	55 年	4 月	「公害センター」を総務、大気、水質、環境監視の 4 課に組織変更
平成	3 年	5 月	「公害センター」を「環境センター」に名称変更し、総務、大気、水質、生活環境、環境情報の 5 課に組織変更
	7 年	5 月	「衛生研究所」の放射能課が「原子力環境監視センター」として独立 「衛生研究所」を管理室、保健情報部（病原細菌研究、ウイルス研究、病態情報研究の 3 班）、生活科学部（食品衛生研究、環境保健研究の 2 班）の 1 室 2 部に組織変更 「環境センター」を「環境科学センター」に名称変更し、管理室、大気科学部（大気環境研究、環境情報研究の 2 班）、水質科学部（水質環境研究、生活環境研究、環境地質研究の 3 班）の 1 室 2 部に組織変更
	9 年	4 月	班制をグループ制に変更
	14 年	4 月	「衛生研究所」と「環境科学センター」を統合し、「衛生環境研究センター」を設置。管理室（総務管理、企画情報の 2 グループ）、保健科学部（細菌・ウイルス研究、病態研究の 2 グループ）、生活科学部（食品衛生研究、環境衛生研究の 2 グループ）、環境科学部（環境保健研究、化学物質研究の 2 グループ）、環境保全部（大気環境研究、水質環境研究、生活環境研究の 3 グループ）の 1 室 4 部に組織変更
	15 年	6 月	保健科学部を細菌研究、ウイルス・生化学研究の 2 グループに組織変更
	18 年	4 月	管理室、健康長寿推進室、保健衛生部（細菌研究、ウイルス・生化学研究、食品衛生研究、環境衛生研究の 4 グループ）、環境部（環境保健研究、化学物質研究、大気環境研究、水質環境研究、生活環境研究の 5 グループ）の 2 室 2 部に組織変更
	20 年	4 月	保健衛生部を細菌研究、ウイルス研究、食品衛生研究の 3 グループ、環境部を化学物質研究、大気環境研究、水質・廃棄物研究、湖沼環境研究の 4 グループに組織変更
	22 年	4 月	保健衛生部を細菌・ウイルス研究、食品・廃棄物研究の 2 グループ、環境部を大気・化学物質研究、水質環境研究の 2 グループに組織変更
	24 年	4 月	管理室、保健衛生部（細菌・ウイルス研究、食品衛生研究の 2 グループ）、環境部（大気・化学物質研究、水質環境研究の 2 グループ）の 1 室 2 部に組織変更

3. 組織および事務分掌

(令和2年3月31日現在)



4. 職員の構成

(令和2年3月31日現在)

区分	事務	獣医師	薬剤師	検査技師	化学・高分子工学	電気	水産	計
所長 (保健衛生部長、環境部長兼務)			1					1
室長	1							1
管理室	3				1	1		5
保健衛生部	細菌・ウイルス研究グループ		1	3	2			6
	食品衛生研究グループ			2	4(1)			6(1)
環境部	大気・化学物質研究グループ	1			4	1		6
	水質環境研究グループ			2	3		1	6
計	5	1	8	2	12(1)	2	1	31(1)

備考：産休、育休中の職員は含まず、代替職員、臨時的任用職員は含む。()は兼務職員で外数。

5. 施設の概要

- ・敷地面積 11,195.03 m²
- ・建物延べ面積 5,719.11 m²

本館 (鉄筋コンクリート4階建)	3,718.46 m ²	(昭和47年10月14日 建設)
附属棟 (鉄筋コンクリート平屋建)	472.20 m ²	(同上)
環境中央監視局 (鉄筋コンクリート2階建)	609.34 m ²	(昭和49年8月23日 建設)
化学物質対策調査研究施設 (鉄骨2階建)	407.71 m ²	(平成13年6月15日 建設)
その他 (排水処理棟ほか)	349.80 m ²	(昭和51年2月10日 建設)

6. 研究課題評価・機関評価

6. 1 評価委員会

- (1) 開催日時 令和元年 8 月 30 日 (金) 13:30～16:30
- (2) 開催場所 福井県衛生環境研究センター
- (3) 評価者 衛生環境研究センター研究課題評価委員会 委員 8 名

委員名	役 職
廣石 伸互◎	福井県立大学名誉教授
岩崎 博道	福井大学医学部附属病院感染制御部教授
奥村 充司	福井工業高等専門学校環境都市工学科准教授
貴志 洋一	福井県医師会理事
鳴瀬 碧	仁愛大学人間生活学部健康栄養学科教授
西 芳子	福井県商工会女性部連合会理事
三浦 麻	福井大学教育地域科学部准教授
四方 啓裕	福井県健康福祉センター所長・医幹会会長

◎：委員長 任期：平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

- (4) 評価対象 研究課題評価（事前評価：2 題、中間評価：3 題、事後評価：3 題の計 8 題）

① 事前評価課題

- ・化学物質対策調査研究事業
－福井県におけるポリオキシエチレンアルキルエーテルの実態把握と環境負荷低減技術に関する研究－
- ・福井県における水環境中の医薬品類の汚染実態に関する研究

② 中間評価課題

- ・福井県におけるペットの薬剤耐性大腸菌の保有に関する研究
- ・毒キノコによる食中毒の検査体制の構築
- ・福井県の湖沼における有機物の新たな指標による評価と浄化に関する研究

③ 事後評価課題

- ・福井県における越境大気汚染の解明に関する研究
－PM_{2.5}の環境中挙動と発生源寄与の解明－
- ・大麦加工品におけるフザリウムトキシンの汚染実態調査
- ・福井県におけるオキシダント高濃度予測手法の構築

6. 2 評価基準

- ・研究課題評価

事前評価	中間評価	事後評価・追跡評価
A：優れている	A：優れている	A：優れている
B：良い	B：良い	B：良い
C：改善の必要がある	C：改善の必要がある	C：当初の目的未達成の部分がある
D：不適切である	D：中止が妥当である	D：不適切である

6. 3 評価結果

(1) 結果概要

各委員による評価は、全ての研究課題について A または B 評価であった。

(2) 詳細結果

当センターのホームページ（下記アドレス）に掲載。

(<http://www.erc.pref.fukui.jp/center/news/2019/hyouka/R1hyoukaresult.html>)

7. 倫理審査

7. 1 倫理審査委員会

・審査者 衛生環境研究センター・健康福祉センター倫理審査委員会 委員7名

委員名	役職
定 清直◎	福井大学医学部医学科病因病態医学講座 ゲノム科学・微生物病因病態医学講座教授
前波 裕司○	福井弁護士会
江守 直美	福井県看護協会会長
笠井 恭子	福井県立大学看護福祉学部准教授
貴志 洋一	福井県医師会理事
清川 忠	福井県社会福祉協議会会長
鳴瀬 碧	仁愛大学人間生活学部健康栄養学科教授

◎：委員長、○：副委員長 任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日

7. 2 審査内容

人を対象とする医学系研究課題について、個人の尊厳および人権の保護、個人情報の保護その他の倫理的観点ならびに科学的観点から審査を行う。

7. 3 審査対象

令和元年度は該当案件なし

8. 活動記録

8. 1 研修会等の開催（当センターが開催した研修会や環境教室等の内容については「Ⅱ業務報告」に記載）

区分	名 称	年月日	参加者
関係機関等への技術研修	環境担当職員基礎技術研修会	R1.5.9	市町環境担当職員 11 名
保健衛生・環境教育	福井大学医学生研修	R1.5.10～6.28 の 期間中 7 日	学生 16 名
	環境月間行事（環境科学体験教室）	R1.6.8	一般県民 253 名
	食品衛生基礎技術研修会	R1.6.20	健康福祉センター新任食品衛生監視員 15 名
	施設見学 （福井県立大学生物資源学部）	R1.7.19	学生等 50 名
	施設見学 （福井大学医学部）	R1.7.24	学生等 5 名
	夏休み衛生・環境教室	R1.7.31	衛生分野 26 名、環境分野 22 名
	感染症技術研修会	R1.8.2	健康福祉センター等感染症担当職員 19 名
	福井県庁インターンシップ	R1.8.23、8.27	獣医系学生 1 名
	福井県庁インターンシップ	R1.9.5～6	化学系学生 1 名
	施設見学 （（一社）福井県産業廃棄物協会）	R1.9.11	9 名
	環境教室（出前講座） －日之出小学校－	R1.9.12	児童 52 名
	施設見学（水間長寿クラブ）	R1.10.30	15 名
	施設見学（盲学校）	R1.10.31	生徒 3 名
	ふるさと環境フェア 2019 （福井県産業会館）	R1.11.23	一般県民
パネル展（県立図書館）	R2.1.31～2.6	一般県民	
職員研修	所内研修会（内部評価委員会）	R1.7.2	所員
	衛生環境研究センター研修会	R2.2.20	所員、関係機関
講師派遣等	光化学オキシダント・PM _{2.5} 関係 機関連絡会	H31.4.17	県市町環境担当職員
	灯明寺中学校 「働く人に話を聞く会」	R2.2.18	生徒

8. 2 学会、会議、研修等への参加

年月日	名 称	会場	人数
R1.5.20～31	令和元年度機器分析研修	埼玉県	1
5.27	令和元年度全国環境研協議会第 1 回理事会	東京都	1

年月日	名 称	会場	人数
R1.6.6	令和元年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会、令和元年度全国地方衛生研究所長会議	東京都	1
6.6	令和元年度病原体等の包装・運搬講習会	大阪府	1
6.12～14	第 28 回環境化学討論会	埼玉県	1
6.18	令和元年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	東京都	1
6.18～21	令和元年度臭気分析研修	埼玉県	1
6.24	Ⅱ型共同研究「災害時等の緊急調査を想定した GC/MS による化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発」キックオフ会議	茨城県	1
6.25～26	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダントおよび PM _{2.5} 汚染の地域的・気象的要因の解明」キックオフ会合	茨城県	2
6.28	令和元年度第 1 回全環研協議会 東海・近畿・北陸支部 共同調査研究（越境/広域大気汚染）会議	岐阜県	1
6.28	第 40 回地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部総会	岐阜県	1
7.10～11	衛生微生物技術協議会第 40 回研究会	熊本県	1
7.16	令和元年度地域保健総合推進事業 第 1 回近畿ブロック会議	奈良県	1
7.18	令和元年度全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部 役員会	愛知県	1
7.19	光化学オキシダント自動計測器の校正に係る研修	愛知県	1
7.25	Shimadzu New UHPLC リリース記念セミナー in 北陸	福井市	2
8.20	令和元年度第 1 回地方衛生研究所東海北陸ブロック会議、東海北陸支部事務連絡会	愛知県	1
8.23	第 51 回東海北陸ブロック食品衛生監視員研修会	愛知県	2
9.5～6	第 22 回日本水環境学会シンポジウム	北海道	1
9.6	令和元年度全国環境研究協議会東海・近畿・北陸支部総会	滋賀県	1
9.9～13	令和元年度特定機器分析研修Ⅱ（LC/MS/MS）（第 2 回）	埼玉県	1
9.13	令和元年度北陸三県環境研究所長会議	福井市	7
9.18～20	第 60 回大気環境学会年会	東京都	1
9.20	令和元年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研究会	京都府	1
9.23	第 52 回北陸信越薬剤師学術大会	福井市	1
9.25～27	令和元年度薬剤耐性菌の検査に関する研修（タイピングコースⅠ、Ⅱ）	東京都	1
9.26～27	地方衛生研究所東海・北陸ブロック専門家会議（微生物部門）	三重県	1
9.27～28,30	日本陸水学会第 84 回大会	石川県	1
10.10～11	令和元年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部保健情報疫学部会	富山県	1
10.18	細菌小班支部研修試行	愛知県	1
10.21	令和元年度地方衛生研究所全国協議会総会	高知県	1
10.23	野生きのご観察講座	越前市	1
10.28～11.1	令和元年度アスベスト分析研修	埼玉県	1
11.7	令和元年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	愛知県	1
11.8	令和元年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化学部会研修会	大阪府	1
11.11	第 47 回北陸公衆衛生学会	富山県	2
11.14～15	第 23 回腸管出血性大腸菌感染症研究会および令和元年度第 1 回四宮分担班会議	愛媛県	1

年月日	名 称	会場	人数
R1.11.14～15	第 46 回環境保全・公害防止研究発表会	三重県	1
11.15	令和元年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会	兵庫県	1
11.16	令和元年度公益社団法人日本水環境学会中部支部研究発表会及び講演会	静岡県	2
11.20	令和元年度第 1 回全国環境研協議会酸性雨広域大気汚染調査研究部会	東京都	1
11.21	令和元年度全国環境研協議会第 2 回理事会	東京都	1
11.22	令和元年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部細菌部会研究会	和歌山県	1
11.25～29	Ⅱ型共同研究「最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究」現地調査	沖縄県	1
11.26	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）の測定精度に関する説明会	東京都	1
11.28～12.13	令和元年度水質分析研修	埼玉県	1
12.2	令和元年度地域保健総合推進事業 全国疫学情報ネットワーク構築会議	東京都	1
12.4～5	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダントおよび PM _{2.5} 汚染の地域的・気象的要因の解明」 PM _{2.5} 分析法グループ会合	大阪府	1
12.5～6	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダントおよび PM _{2.5} 汚染の地域的・気象的要因の解明」 PM _{2.5} 成分データ詳細解析グループ会合	大阪府	1
12.5～6	第 56 回全国衛生化学技術協議会年会	広島県	1
12.10	第 9 回オートアナライザー・メンテナンスセミナー in 金沢	石川県	1
12.10	令和元年度第2回地方衛生研究所東海北陸ブロック会議、東海北陸支部事務連絡会	愛知県	1
12.13	第 11 回福井大学地域環境研究教育センター研究発表会	福井市	1
12.17	令和元年度北陸三県環境技術者研究協議会担当者会議	福井市	9
R2.1.14	令和元年度地域保健総合推進事業 第 2 回近畿ブロック会議	京都府	1
1.21	第 48 回全国環境研協議会総会	東京都	1
1.22	令和元年度 地方公共団体環境試験研究機関等所長会議	東京都	1
1.23～24	第 33 回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会、令和元年度地方感染症情報センター担当者会議	埼玉県	1
1.23～24	第 34 回全国環境研協議会 東海・近畿・北陸支部研究会	大阪府	2
1.23～24	令和元年度 化学物質環境実態調査 環境科学セミナー	東京都	2
1.24	令和元年度指定薬物分析研修会議	神奈川県	1
1.29～30	令和元年度希少感染症診断技術研修会	東京都	1
2.4	令和元年度生活衛生関係技術担当者研修会	東京都	1
2.4～5	令和元年度第2回全国環境研協議会 酸性雨広域大気汚染調査研究部会	茨城県	1
2.6～7	令和元年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部衛生化学部会	愛知県	1
2.13	第 39 回地方環境研究所と国立環境研究所の協力に関する検討会	茨城県	1
2.13	Ⅱ型共同研究「最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究」に係る打ち合わせ	茨城県	1
2.13～14	第 35 回全国環境研究所交流シンポジウム	茨城県	2
2.21	令和 2 年度特別電源所在県科学技術振興事業補助金交付申請に係る事前ヒアリング	東京都	1
2.21	令和元年度全国環境研協議会 東海・近畿・北陸支部 有害化学物質部会	奈良県	1
2.27	令和元年度全国環境研協議会 東海・近畿・北陸支部 水環境部会連絡会議	大阪府	1